

国際フロンティア産業メッセ2019

ふみだす未来 つながる技術

主催：国際フロンティア産業メッセ2019実行委員会
(兵庫県、神戸市、NIRO等)

甲南大学出展報告

2019.9.5-6

神戸国際展示場1・2号館

2019.11.27

フロンティア研究推進機構

1. 概要

兵庫県などが主催した西日本最大級の総合技術展示会『国際フロンティア産業メッセ2019』には、本学の知能情報学部から、①を中心にして以下の展示を行いました。

No.	研究課題	担当
①	ヒューマンセンシングなどのICT技術	山中 仁寛 准教授
②	元気な人も病後の人も姿勢や動きを簡易に計測して健康維持	田中 雅博 教授
③	M-1グランプリ予選出場に向けた2分の漫才台本自動生成手法の提案	灘本 明代 教授
④	スケジュール作成業務の省力化 － 組合せ最適化による自動作成システム －	小出 武 教授

上記以外にも学部／産学連携パンフレットなどを用いて、広く甲南大学の研究シーズを紹介しました。

さらに、多数来場した高校生などを対象に、甲南大学のPRを行いました。

3.説明状況



4.交流状況

■両ブースの来訪者数を以下の表に纏めます。今回も多く的一般、高校生の来訪がありました。

分類	一般	高校生	合計
9/5	33	18	51
9/6	42	9	51
合計	75	27	102

■来場者との交流の中から、共同研究に発展したものがありませんでした。

■文系／理系の多くの高校生に甲南大学をPRすることができました。